**みどころ：ガラス**

19世紀後半以前、ガラスは高価な材料であり、建築に使われることはほとんど無かった。しかし、旧開智学校本館と教室棟の窓ガラスには、透明なガラスと装飾用の色ガラスを合わせて約2,600枚が使用された。そのため、「ギヤマン学校（ガラスの学校）」と呼ばれるようになった。

八角塔や2階の講堂の窓の一部には、色ガラスが使われていた。赤、青、緑、黄の4色で、当時はまだガラスの製造技術がなかったため、フランスから輸入されたものと思われる。